改訂第2版：2013年　9月19日
初版：2011年　9月　2日

製品安全データシート

1. 製品および会社情報

- 製品の名称　：ディスポ電極 F ビトロード
- 製品のコード　：F-30S、F-150S、F-150SL
- 会社名　：日本光電工業株式会社
- 住所　：〒161-8560　東京都新宿区西落合1-31-4
- 電話番号　：03(5996)8000(代)
- FAX番号　：03(5996)8085(代)
- 推奨用途および使用上の制限　：単回使用心電用電極

2. 危険有害性の要約

- GHS分類　：分類基準に該当しない。

3. 組成および成分情報

- 単一の化学物質か混合物かの区別：混合物
- 組成

ゲル部　：

化学名または一般名	CAS番号	官報公示整理番号(化審法・安衛法)
アクリル系親水性高分子	−	−
グリセリン	56-81-5	2-242
水	−	−

原材料の詳細が必要な場合は、別途お問い合わせください。
※原料として水酸化ナトリウム、塩酸、エタノールを使用。水酸化ナトリウム、塩酸については中和済み。エタノールはゲル中に約0.3%使用。

その他構成部品および材料　：

<F-30S、F-150S>
電極素子　：ABS樹脂(銀／塩化銀メッキ)
ゲル保持材　：ポリエステル
基材　：PET、ナイロン
ラベル　：ポリエチレン(粘着剤:アクリル系)
ゲルカバー　：PET

<F-150SL>
電極素子　：アイレット部：ABS樹脂(銀／塩化銀メッキ)
　　：スタッド部　：カーボン入りABS樹脂
ゲル保持材　：ポリエステル
ラミネート不織布　：ポリプロピレン、ポリエチレン
ゲルカバー　：PET

4. 応急措置

- 目に入った場合 ： 水で数分間注意深く洗うこと。
  コンタクトレンズ着用時、容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。
  目の刺激が続く場合は、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 ： 気分が悪いときは、医師の診察を受けること。
  口をすすぐこと。
  無理に吐かせないこと。
- 最も重要な徴候および症状 ： 飲み込むとゲル部が胃中で水分を吸収し膨潤する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 ： 粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素消火剤、水
- 特有の消火方法 ： 一般消火器具以外の特別な消火方法を必要としない。
  消火作業は風上から行う。
- 消火を行う者の保護 ： 消火作業は風上から行い、適切な保護具(手袋、マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

- 環境に対する注意事項 ： 環境中に放出してはいけない。

7. 取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い
  技術的対策 ： 使用期限の切れたものは使用しないこと。
  開封後は早めに使用すること。
  安全性取扱い注意事項 ： 使用前に取扱説明書を入手すること。
  すべての安全注意を読み、理解するまで取扱わないこと。
  飲み込まないこと。
  取扱い後はよく手を洗うこと。
- 保管
  技術的対策 ： 直射日光を避け、換気の良い暗所に保管すること。
  保管条件 ： 小児の手の届かないところに保管すること。

8. 暴露防止および保護措置

- 衛生対策 ： 取扱い後は手をよく洗うこと。
  使用後は水またはぬるま湯で完全に拭き取ること。

9. 物理的および化学的性質

ゲル部

- 物理的状態 : ゲル状
- 色 : 無色
- 臭い : 特になし
- pH : 中性
- 融点･凝固点 : 溶融しない
- 沸点､初留点および沸騰範囲 : データなし
- 比重(相対密度) : 約1.0g/cm³
- 溶解度 : 水に溶解しない｡水を吸って膨潤する。

10. 安定性および反応性

- 安定性 : 通常の取扱い条件において安定である。
- 危険有害反応可能性 : 知見なし
- 避けるべき条件 : 水､極度な乾燥
- 危険有害な分解生成物 : 燃焼により炭素酸化物その他の有害なガス､蒸気を発生するおそれがある。

11. 有害性情報

- 皮膚腐食性･刺激性 : ウサギの皮膚にパッチテストを行ったところ異常は認められなかった。
- 呼吸器感作性または皮膚感作性 : モルモットを用いた感作性試験で､異常は認められなかった。

12. 環境影響情報

データなし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄においては､関連法規ならびに地方自治体の基準に従い､医療廃棄物として処分すること。
- 汚染容器･包装の廃棄 : 残余廃棄物と同様に処分すること。

14. 輸送上の注意

- 国際規制 : 該当法令なし
- 国内規制 : 該当法令なし
- 特別の安全対策 : 高温､水濡れ､直射日光を避け､容器の破損､濡れのないように積込み､荷崩れの防止を確実に行うこと。
  著しく摩擦または動揺を起こさないように運搬すること。

15. 適用法令

- 薬事法

16. その他の情報

・引用文献 ：(1) 国際化学物質安全カード(ICSC)日本語版
(2) キシダ化学 MSDS
(3) 東京化成 MSDS
(4) CAS No. The Chemical Abstracts Service Number

本製品安全データシートは、作成時における最新の資料、情報、データに基づき作成したものでありますが、今後、新しい知見に基づき改訂する場合があります。
本製品安全データシート中の注意事項は、通常の使用条件において適用されるもので、全ての化学製品には未知の有害性があり得るので、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。
本製品安全データシートの記載内容は、必ずしも情報の正確さや安全性を十分に保証するものではありません。